オイルクーラキット 取付説明書



取付けは必ず専門業者に依頼してください。 取扱説明書を先に読んでから作業を行なってください。 本書はご使用前に必ずお読みください。

本書は、お読みになった後も本製品の側に置いて活用してください。

本製品は、下記に示す車両のみ取付け可能です。
万が一お車と本製品の型式等が異なる場合には、速やかにお買い上げの販売店にご連絡ください。

商品名	車種別オイルクーラキット
用途	自動車専用部品
コード	15004-AF006
取付説明書品番	E04261-F43081-00 Ver.3-3.02
整備要領書品番	G1601A/G1602A/G1603A
メーカー車種	スバル インプレッサ STi GDB
エンジン型式	EJ207
年 式	2002年11月~2005年/05月 (年改C/D/E)
備 考	 ・新品のエンジンオイルと新品のオイルフィルタを用意してください。 ・エキゾーストマニホールドの遮熱板の加工が必要になります。 ・本キット装着によりオイルフィルタの位置がオイルパン最低部と同位置まで下がるため、ダートトライアル等での使用は避けてください。 ・本キットのアダプタサーモAssyは油温、油圧センサの取出しができません。センサの取出しはドレンボルト、油圧プレッシャスイッチ等を利用してください。

改訂の記録

· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
改訂	日 付	記載変更内容				
3-3.01	2004/11	初版				
3-3.02	2006/04	適合年式変更、パーツリスト変更				

パーツリスト

連番	コード	品 名	数量	形状	備考
1	15006-AK002	オイルクーラコア	1		
2	G15630-K00020-00	アダプタサーモAssy	1	•	
3	2599-SA010	アタッチメントボルトB	1		M20 P=1.5
4	15999-AK001	Oリング JASO 3056	1	0	内径 55.6
5	G15721-F43030-00	オイルクーラステー 1	1	0	
6	G15721-F43040-00	オイルクーラステー 2	1		
7	G15750-K00300-00	オイルクーラホース 1	1		90 ° -125cm-90 °
8	G15750-K00130-00	オイルクーラホース 2	1		90 ° -110cm-0 °
9	G15731-F43090-00	エアガイド IN 1	1	\triangle	
10	G15731-F43070-00	エアガイド IN 2	1		
11	G15731-F43100-00	エアガイド IN 3	1		
12	G15731-F43050-00	エアガイド IN 4	1		
13	G15731-F43040-00	エアガイド OUT 1	1		
14	G15731-F43030-00	エアガイド OUT 2	1		
15	G15731-F43020-00	エアガイド OUT 3	1		
16	G15731-F43010-00	エアガイド OUT 4	1		
17		六角穴付きボタンボルト M4	15		L=10
18		ナット M4	15		
19		ワッシャ M4	30	0	
20		ボルト M6 L=20	1	SHOWN TO SHOW THE SHO	P=1.25
21		ワッシャ M6用 大型	2	0	
22		スプリングワッシャ M6用	1	0	

パーツリスト

連番	コード	品 名	数量	形状	備	考
23		フランジ付六角ナット M6	1	©		
24		ワッシャ M8用 大型	1	0		
25		ボルト M10 L=15	4	SHOWN TO SHOW THE PARTY OF THE	P=1.25	
26		ナット M10	4			
27	15719-076100	スパイラルチューブ	1	and the same of th	D=20 L=2000	
28	1499-RA013	サーモテープ	1	I	2m	
29		タイラップ (大)	10			
30		タイラップ (中)	10			
31	93050-002100TP	取扱説明書	1	20063		
32	E04261-F43081-00	取付説明書	1	antona COSC		

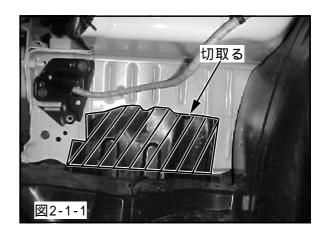
1. ノーマルパーツ取外し

作業を始める前に、エンジンオイル、冷却水を準備しバッテリのマイナス端子を取外してください。 必ず整備要領書及び取扱説明書に準じて作業を行なってください。 (1)バッテリのマイナス端子を取外してください。

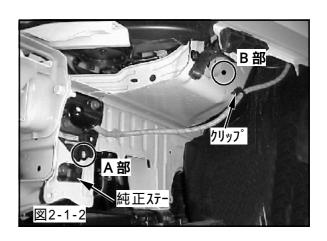
- (2)アンダカバーを取外してください。
- (3)フロントバンパ及びSTiフォグランプカバーを取外してください。
- (4) 左フロントマッドガードを取外してください。
- (5)エンジンオイルを抜いてください。
- (6)オイルフィルタを取外してください。
- アドバイス ・取外したときオイルがこぼれますので、ウエス・受け皿等を用意してください。

2. ノーマルパーツ加工・取外し

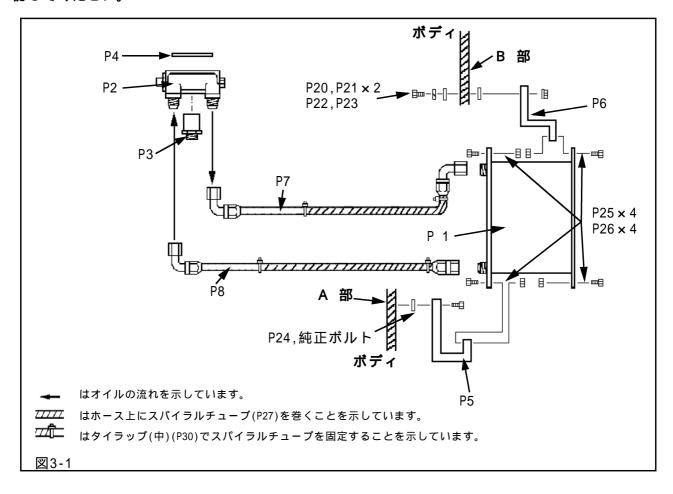
2 - 1.マッドガードの加工 (1)左フロントマッドガードの図の斜線部をボディ側の 形状に合わせて切取ってください。(図2-1-1)



- (2)車両A部から純正ボルトを取外してください。 (図2-1-2)
- (3)車両 B 部からエアバックセンサハーネスのクリップ を取外してください。(図2-1-2))
- (4)車両から純正ステーを取外してください。(図2-1-2)

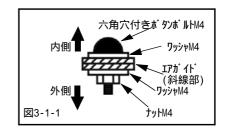


3.キットパーツ取付け

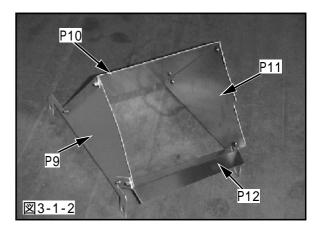


3 - 1.エアガイドの組立て

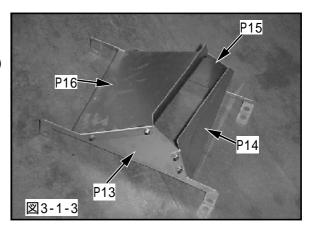
アドバイス ・走行風はエアガイドの内側を流れます。そこで空気抵抗を減らすため、六角穴付きボタンボルトM4の頭がエアガイドの内側に向くように組立ててください。(図3-1-1)



(1)六角穴付きボタンボルトM4,ナットM4,ワッシャM4を 使用して、エアガイドIN 1~ 4を図のように組 立ててください。(図3-1-2) (P9×1,P10×1,P11×1,P12×1,P17×7,P18×7,P19×14)



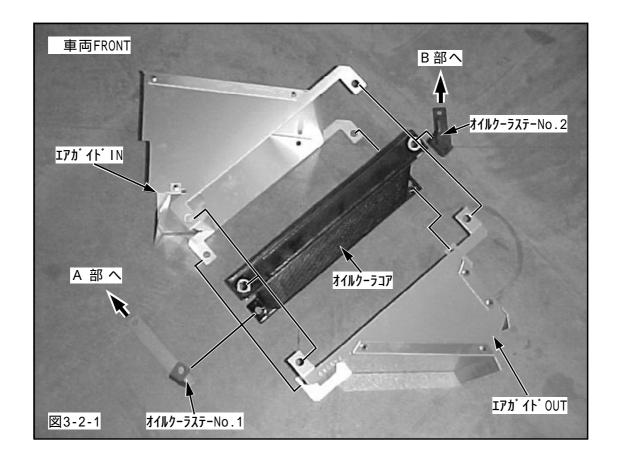
(2)六角穴付きボタンボルトM4,ナットM4,ワッシャM4を使用して、エアガイドOUT 1~ 4を図のように組立ててください。(図3-1-3) (P13×1,P14×1,P15×1,P16×1,P17×8,P18×8,P19×16)



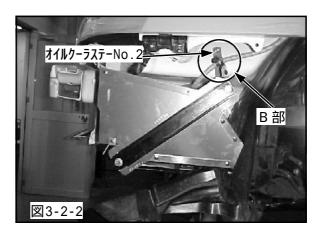
3-2.オイルクーラコアの取付け

(1)ボルトM10,ナットM10を使用して、3-1.で組立てたエアガイド IN,エアガイド OUT,オイルクーラコア,オイルクーラステー 1,オイルクーラステー 2をボディに仮付けしてください。 (図3-1.図3-2-1)(P1×1,P5×1,P6×1,P25×4,P26×4)

アドバイス ・各エアガイドと各オイルクーラステーはオイルクーラコアの取付け部内側にて固定します。

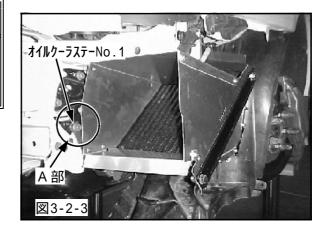


- (2)ボルトM6,ワッシャM6用 大型,スプリングワッシャ M6用,フランジ付六角ナットM6を使用して、オイル クーラステー 2を図のように仮付けしてください。 (図3-1,図3-2-2)(P20×1,P21×2,P22×1,P23×1)
- (3)ワッシャM8用 大型,純正ボルトを使用して、オイル クーラステー 1を図のように仮付けしてください。 (図3-1,図3-2-3)(P24×1)
- (4)ボディとエアガイドが干渉しないように、コアの取 付け位置を調整し、本締めを行なってください。
- (5)タイラップ(中)を使用して、エアバックセンサのコー ドをオイルクーラステー 2に固定してください。 (図3-2-2)(P30)



⚠ 注意

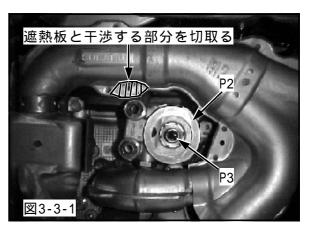
オイルクーラコアを車両に取付ける際、 無理な力が加わらないように取付けてください。 振動等により、オイルクーラコアが破損する 恐れがあります。



3 - 3.アダプタサーモAssyの取付け

- (1) O リング JASO 3056にエンジンオイルを薄く塗布してください。 $(P4 \times 1)$
- (2)アダプタサーモAssyの内側の溝に、Oリングを組付 け、アタッチメントボルトBを使用して、オイルフィ ルタ取付け面にアダプタサーモAssyを取付けてくだ さい。(図3-3-1)(P2×1.P3×1) 締付けトルク N・m(kgf・m) T = 14.7~17.6(1.5~1.8)

- アドバイス ・遮熱板とアダプタサーモAssyが干渉する場合は、遮 熱板と干渉する部分を切取ってください。 「カー・マントボルトを締付ける際、トルクレンチ
- ・アタッチメントボルトを締付ける際、トルクレンチ を使用して下さい。 締め付け不良によるオイル漏れ、締め付け過ぎによるエンジンブロックの破損等を引き起こす恐れがあ ります。



3-4.オイルクーラホースの取付け

- (1)スパイラルチューブをL=1000に切断してください (P27)
- (2)オイルクーラホース 1,オイルクーラホース 2にスパイラルチューブを巻付け、タイラップ(中)を使用して両端を固定してください。(P7×1,P8×1,P30)
- (3)オイルクーラホース 1,オイルクーラホース 2をア ダプタサーモAssyとオイルクーラコアに仮接続して ください。(図3-1,図3-4-1)
- (4)オイルクーラホース 1,オイルクーラホース 2と遮 熱板が干渉する部分を確認した後、オイルクーラホース 1,オイルクーラホース 2を取外し、遮熱板の干 渉する部分を切取ってください。(図3-4-1)
- 干涉部分

アドバイス ・切取る際、スポット溶接の部分を残してください。

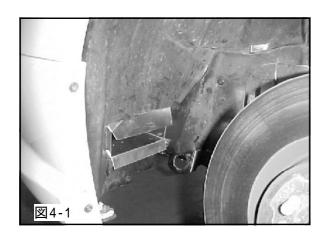
(5)オイルクーラホース 1,オイルクーラホース 2をアダプタサーモAssyとオイルクーラコアに接続してください。

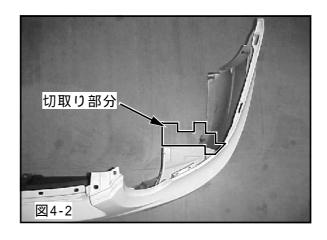
締付けトルク N・m(kgf・m) T=14.7~17.6(1.5~1.8)

- (6)オイルクーラホース 1,オイルクーラホース 2がボディに干渉しないように、タイラップ(大)を使用して固定してください。(図3-4-1)(P29)
- (7)ワイヤー等を使用して、オイルクーラホース 1,オイルクーラホース 2のエキゾーストマニホール ドに近い部分にサーモテープを巻付けてください。(図3-4-1)(P28)
- ・オイルクーラホース 1,オイルクーラホース 2のフィッティングにシールテープを使用しないでく ださい。テープがエンジン内部に混入し、エンジンを破損させる恐れがあります。

4.ノーマルパーツ加工

- (1)エアガイドOUTの形状に合わせて、マッドガードを切取ってください。(図4-1)
- (2)エアガイドINの形状に合わせて、フロントバンパを切取ってください。(図4-2)





5. ノーマルパーツ取付け

- (1)バッテリのマイナス端子を取付けてください。
- (2)新品のオイルフィルタをアダプタサーモAssyに取付けてください。 締付けトルク N・m(kgf・m) $T = 14.7 \sim 17.6(1.5 \sim 1.8)$

(3)エンジンオイルを入れてください。

アドバイス

- ・HKS製エンジンオイルのご使用をお薦めいたします。
- (4)エンジンを始動し、以下の確認を行なってください。
 - ・エンジンを3分以上暖気した後(エンジンオイル油温75 以上)、オイル漏れがないことを 確認してください。
 - ・エンジン暖気後、エンジンオイルが規定量入っているかオイルレベルゲージで確認してください。

注意

オイルクーラホース 1,オイルクーラホース 2がボディなどに干渉しないように取付けてください。 干渉するとオイルクーラホース 1,オイルクーラホース 2に無理な力がかかりフィッティングが破損する恐れがあります。

- (5)左フロントマッドガードを取付けてください。
- <u>(6)フロント</u>バンパ及びSTiフォグランプカバーを取付けてください。(図5-1,図5-2)
 - ・再度、エアガイド,オイルクーラコアとバンパが干渉しないことを確認してください。
- (7)アンダカバーを取付けてください。





取付け作業終了後、必ず取扱説明書の「取付け後の確認」に従って確認作業を行なってください。